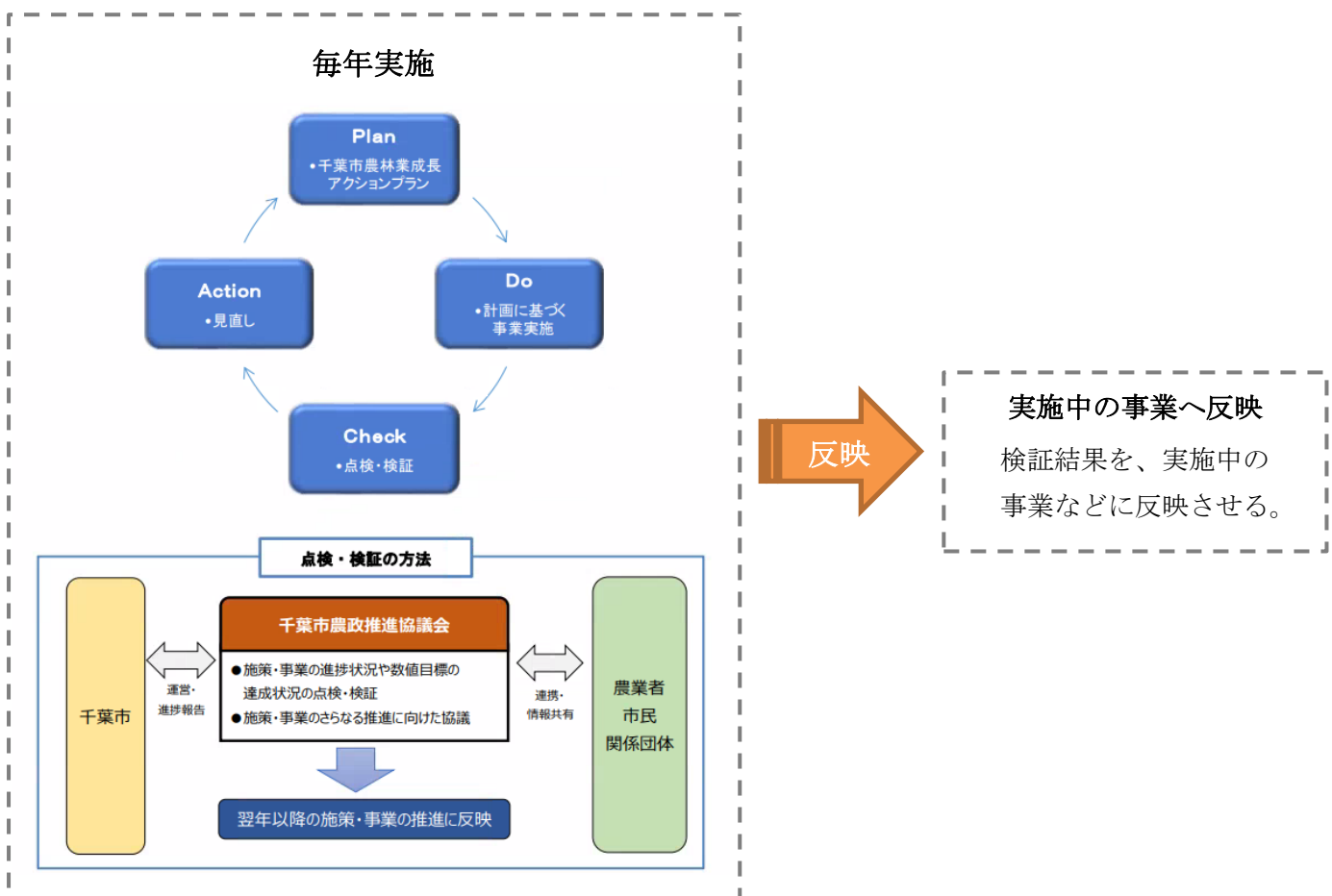


1 進行管理について

(1) 進行管理の目的

農林業成長アクションプランに掲げる実施事業を着実に推進するため、進捗状況や成果を点検・検証し、必要に応じて施策内容の見直しを行い、翌年以降の施策に反映していく、PDCAサイクルによる進行管理を行うとともに、市民と検証結果を共有し、実施中の事業などに活用するものです。



(2) 項目

- ア 事業の取組状況の把握・評価【69事業】
- イ 数値目標の達成状況【20項目】

(3) 方法

ア 事業の取組状況の把握・評価

- ①市民にとって分かりやすくするため、目標達成度を「A・B・C」の3段階で評価します。
- ②各事業の取組状況を把握・評価し、次年度の取組に反映させます。内容は次のとおりとします。

評価	内 容	令和4年度の記載内容
A	計画以上の成果があった	➤ 取組内容（実績） ➤ 目標達成度 ➤ 次年度に向けての考え方
B	計画どおり実施した	
C	計画どおり実施されなかった	

イ 数値目標の達成状況

- ①市民にとって分かりやすくするため、取組項目達成度を「A・B・C」の3段階で評価します。
- ②評価結果についての分析を行います。内容は次のとおりとします

評価	内 容	令和4年度の記載内容
A	計画以上の成果があった	➤ 実績値 ➤ 取組項目達成度 ➤ 評価・分析
B	計画どおり実施した	
C	計画どおり実施されなかった	

(4) 協議

千葉県農政推進協議会で検証結果を協議します。

(5) 公表

検証結果は、ホームページ等で毎年公表します。

2 農林業成長アクションプランの取組状況の総括について

(1) 事業の取組状況の評価【資料1—3】

事業期間である令和3年度、令和4年度ともに、目標達成度が「A 計画以上の成果があった」又は「B 計画通り実施した」と評価できた事業が全体の7割を超えており、農林業成長アクションプランに掲載した事業は、概ね順調に実施できました。

「C 計画通り実施されなかった」と評価された事業は、その主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、農業者等と十分な情報交換が出来なかったことや巡回回数を減らしたことが挙げられます。

戦略	方向性	R3評価			R4評価		
		A	B	C	A	B	C
1 農業の成長産業化	(1) 農業への企業参入の促進	2	1	2	0	4	1
	(2) スマート化による農業生産性の向上	0	4	0	0	4	0
	(3) 競争力ある担い手の育成	1	5	4	0	6	4
	(4) 高付加価値化と販売・PR力の強化	0	9	0	0	6	3
2 個別農家の持続性確保と経営力強化	(1) 多様な担い手の確保・育成	1	6	0	2	5	0
	(2) 農業者のニーズに合わせた個別支援の充実	2	6	7	2	9	4
3 農業・農村と森林の持つ多面的機能の活用による魅力と交流の創出	(1) 千葉市農業とふれ合う場・機会の充実	1	5	0	1	5	0
	(2) 豊かな農地・農村環境と森林環境の整備	1	4	4	0	6	3
	(3) 環境との調和と安全・安心な農業の推進	1	0	3	0	2	2
計		49	20		52	17	

71.0%

75.4%

(2) 数値目標の実績について【資料1—4】

農林業成長アクションプランで掲げた20の数値目標の達成状況は、「A 計画以上の成果があった」が4、「B 計画通り実施した」が7、「C 計画通り実施されなかった」が9となっています。

	A	B	C	A・Bの割合
戦略1	2	1	5	37.5%
戦略2	1	5	2	75.0%
戦略3	1	1	2	50.0%
計	4	7	9	55.0%

特に、「市内の農業法人立地件数」や「スマート農業の実証実験及び補助事業実施件数」については、「A 計画以上の成果があった」となっており、本アクションプラン策定時に課題となっていた、企業参入の加速化やスマート農業技術の進展等の農業を取り巻く変化に対して、効果的な施策を検討し、実行してきた結果が表れていると考えられます。

一方で、「生産技術に関する講習会の実施回数」や「地産地消推進店の登録店数」については、「C 計画通り実施されなかった」となっています。こちらは、新型コロナウイルス感染症の影響により、十分な意見交換の機会を確保することが困難となったこと、また、行動制限等によって飲食店の経営が圧迫されたことなどの要因が考えられます。

以上のことから、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、一部数値目標の達成に影響はあったものの、約6割の数値目標を達成するとともに、農業への企業参入や農業のスマート化などの農業を取り巻く変化に対応することが出来たことから、農林業成長アクションプランを策定した目的を概ね達成できたと考えています。

今後の農業振興においては、新たに策定した「千葉市農業基本計画（計画期間：令和5年度～令和9年度）」に基づき、本市農業の喫緊の課題に対応するとともに持続性を確保するための取組を推進していきます。